

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
看護現象と看護診断		BNNSS4L07	30107	2後	1(30)	必修
担当教員	豊田 久美子	実務歴	有	看護師として病院/診療所に8年勤務		
概要	看護診断についての基礎的知識とその思考過程について学び、看護現象やクライアントの状態から看護診断に結び付ける過程について理解する。さらに看護診断の諸領域と、その診断概念の背景にある中範囲理論についての学びを通して、看護上の問題を様々な理論をもとに査定する方法について理解を深める。					
学修目標	1) 看護診断が意味することについて説明できる。 2) 看護診断(NANDA-I)のタクソミーについて説明できる。 3) 診断概念の背景となる中範囲理論について応用できる。 4) 看護専門職として看護診断を行う意義について論じることができる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	◎	全人の人間理解	◎	職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容		予習・復習内容			
1	「看護を必要とする現象」- 看護問題と「看護診断」		予習: シラバスを読む。 復習: 看護現象とは何か、看護診断とは何か説明する。			
2	「看護の必要性を診断する」プロセス、看護診断分類の開発および変遷と 発展		予習: テキスト①「看護診断の基本」(P37~49)を読む。 復習: 看護現象とは何か、看護診断とは何か記述する。			
3	臨床推論とは、そのプロセス		予習: テキスト①「臨床推論」(P50~80)を読む。 復習: 専門職として臨床推論を行う上で何が重要か記述する。			
4	NANDA-I 看護診断分類:タクソミー II、看護診断の種類、記述法		予習: テキスト①「NANDA-I看護診断の分類法入門」(P81~105)、 「NANDA-I看護診断分類法のしよと定義」(P106~119)を読む。 復習: タクソミー II を覚える。			
5	中範囲理論と看護診断① 「ヘルスプロモーション」などの理解を深める保健行動的中範囲理論①		予習: テキスト②「中範囲理論とは」(P2~P24)「保健行動的中範囲理論」(P26~P76)を読む。 復習: 再度テキスト②の「保健行動的中範囲理論」を読む。			
6	中範囲理論と看護診断② 「ヘルスプロモーション」などの理解を深める保健行動的中範囲理論②		予習: テキスト②「保健行動的中範囲理論」(P77~165)を読む。 復習: 再度テキスト②の「保健行動的中範囲理論」を読む。			
7	中範囲理論と看護診断③ 「自己知覚」などの理解を深める認知的中範囲理論		予習: テキスト②「認知的中範囲理論」(P168~231)を読む。 復習: 再度テキスト②「認知的中範囲理論」を読む。			
8	中範囲理論と看護診断④ 「ストレス・コーピング耐性」などの理解を深める情動的中範囲理論		予習: テキスト②「情動的中範囲理論」(P234~349)を読む。 復習: 再度テキスト②「情動的中範囲理論」を読む。			
9	中範囲理論と看護診断⑤ 「役割関係」などの理解を深める社会的中範囲理論		予習: テキスト②「社会的中範囲理論」(P352~P402)を読む。 復習: 再度テキスト②の「社会的中範囲理論」を読む。			
10	中範囲理論と看護診断⑥ 「安楽」「成長/発達」などの理解を深める統合的中範囲理論		予習: テキスト②「統合的中範囲理論」(P404~506)を読む。 復習: 再度テキスト②「統合的中範囲理論」を読む。			
11	事例①: 事例を読み込む		予習: 講義1~3の資料を読む。 復習: 事例に関心を寄せて読み込む。			
12	事例②: スクリーニングアセスメント~詳細アセスメント		予習: 中範囲理論の復習 アセスメントするために必要な病態生理、薬等を調べる。 復習: 13領域についてアセスメントし、統合する。			
13	事例③: スクリーニングアセスメント~詳細アセスメントの共有		予習: 13領域のアセスメント、統合を完成させる。 復習: 不足していたアセスメントを追加する。			
14	事例④: 診断候補の確定/否定~診断の確定/優先順位づけ		予習: テキスト①診断候補の定義等を読む。 復習: 診断の確定、優先順位について考えをまとめる。			
15	事例⑤: 情報のクラスタリング~診断の確定/優先順位づけの共有		予習: 根拠を持って診断を確定し、優先順位をつける。 復習: 看護専門職として看護診断を行う意義について記述する。			

使用 テキスト	①日本看護診断学会 監訳(2018)『NANDA-I 看護診断 定義と分類・2018-2020・原書第11版』 ②黒田裕子 監修(2015)「看護診断のためのよくわかる中範囲理論 第2版」
参考図書	適宜紹介する
成績評価 基準	定期試験 70%・提出物30%